

自然の中で

・自然豊かで、自分のことは自分でという考えが身に付く。
危ないこともさせてくれる

・自然の中、かみさまに守られている中で、子供たちも癒され、子どもらしく、自発的に活発に園生活を送っている姿が見られます。

・外遊び、森遊びによって体力が付き、夏以降にはお弁当を食べる量が増えた。

・庭にある果実をとって食べる、ビオトープでいろいろなことを発見できたり、自然の中で学んだことはこの先、生きていく大きな力になると思う。



少人数



・少人数で子ども同士も仲良くなれるし、先生もひとりひとりをよくみてる

優しい心

・こころが育つ園である。競い合うことよりも、助け合いを大切にしてくれているのでは



・小さい子にやさしくしたり、思いやりを持った発言が増えてきた

・おおらかで落ち着きのある子どもが多いような気がする。

親も入園

・親同志も仲良くなれ、友達を作りに行っているような感じ。

・父親の参加が多く、いつの間にやら、あかちゃんをおんぶ・だっこしているパパが増えて、パパ自体もそれをなんとも思っていない。



・大変かと思っていたバザーの準備も先輩ママさんたちに幼稚園のことを聞けたり、逆にママ友が増え充実し、苦にならなかった

・母も一緒に入園することができる。サークル活動や園行事を通してより身近に自分の子どもの成長、お友達と関わる姿をうかがえる機会が山ほどある。

柔軟に

- ・のびのびそだっていると思う。考えが柔らかい。



先生方

- ・先生方がひとりひとりの子どもをよく観察され、関わって下さり、子どもの様子を具体的に知らせてくれる

- ・園長先生が保護者の話を聞いて、行動に移してくれる。色々相談にのってくれる。
- ・園長先生が園児たちのガキ大将的な存在で、保育に参加している



- ・保育園と違い、先生がひとりひとりの子どものことをよく見ていてくれるので、心が育っていく様子が分かる。

- ・年長になり何でもやってみようという気持ちになった時、先生が付き合ってくれた。(鉄棒で逆上がりの練習を始めたわが子。先生は「一時間近く練習してがんばったね」と言ってくれた。親としては付き合ってくれた先生に感謝。そのような体制でいてくれる幼稚園に感謝。)

- ・子どものやる気にとことん付き合ってくれる先生。ある時期長縄にはまっていたわが子。ある日、先生が「連続で1000回も飛べたんですよ。忍耐力と集中力に関心しました。」と褒めてくれたが、それに付き合っ



他にはない体験



- ・森の幼稚園、ビオトープ、父と子のキャンプ、ツリーハウスなど、あまり体験できないことを体験できて有難い。

- ・他にない体験を経験させていただくことにより、子どもたちが毎日キラキラした笑顔を見せてくれるので、安心して預けることが出来た。

- ・自分では経験させてあげられないことをやってくれるのでありがたい

たくさん遊ぶ

・たくさん遊ぶことが出来る(今の年齢には遊ぶことが一番大事なことだと思う)

- ・ある物(廃材やその辺に落ちている石・木の実など)で楽しく工夫して遊べる
- ・小学校になるといやという程勉強はできる。全部が決まっていて、それに従い皆で同じことをやるというのもこれから長く続く。入学前に思いきり自由に自分の考えで遊び、学ぶことをさせてあげられてよかった。
- ・目的意識(今日は電車の車庫を作る、砂遊びをする等)をきちんと持てるようになった。
- ・コーナー保育によって、工夫することを覚える
- ・遊びを通して、集中力を養うことが出来た。代表される遊びが木工。子供たちの糸のこに向かう真剣なまなざしを見ると感動すら覚える。



縦割り保育

・入園前はへそ曲がりて手の付けられなくなることもあったが、とても穏やかになり、妹の面倒を良く見てくれるようになった。(縦割り、先生の接し方のおかげだと思う)

- ・年少の頃に上の子たちから受けたやさしさがちゃんと引き継がれて小さな子に対して同じことをしてあげられるようになっていく成長過程がすばらしい。

自発的に

- ・幼稚園でしているせいか、お手伝いをたくさんしてくれるようになった
- ・自分で遊びを見つけて遊ぶようになった

- ・家でゲームやテレビがなくても、自分で考えた遊びを下の子としている



神様

・お礼拝の時の話が、子どもの中に届いていることが分かることがある



個を大切に



・個人を大切に、ひとりひとり接してくれる

・子ども達の自主性を尊重してくれる。

その他

・運動会が子どもの目線に合わせたもので良いと思う

・クッキングのおかげで料理に興味を持つようになった



・子どもと一緒に参加する行事がたくさんあるが、その分家族の思い出が増えるので良かった

